

河川監視カメラ映像のリアルタイム化等の取組について

現在の河川映像の配信は5分ごとの更新となっており、近年の集中豪雨による急激な河川水位の上昇などに対応できていないことが課題となっていました。そのため、IoT街路灯システムを活用した実証実験を行い、リアルタイムでの配信が可能であることを確認できましたので、令和3年度は以下のとおり取組を実施してまいります。

1 河川監視カメラ映像のリアルタイム化等の概要

IoT化した街路灯に河川監視カメラを設置し、区民が迅速な水害対応や避難行動を起こす際の判断に活用できるようリアルタイムで河川映像を配信する。

また、上記河川監視カメラによる河川の監視に加えて、阿佐ヶ谷駅など水害発生地域において、IoT化した街路灯に冠水センサーを設置し、道路冠水状況を監視することにより、迅速な水防対策の実施につなげていく。

【河川監視カメラの設置場所（予定）】（別紙）

- 善福寺川及び神田川沿川
- 6号調節池（和田堀公園野球場）及び3号調節池（壁打ち庭球練習場）

【冠水センサーの設置場所（予定）】（別紙）

- 阿佐ヶ谷駅南口
- 久我山駅
- 寺分橋

2 期待される効果

- リアルタイム化により、区民等が、避難行動のために必要となる正確な情報を、随時安全な場所で取得することが可能になる。また、SNS（YouTube Live）による映像配信を通じて、区ホームページにアクセスが集中し繋がりにくい際にも、映像を確認することが可能となる。
- これまで、水防配備態勢時には、職員が現地で監視・警戒を行ってきたが、今後は、安全な場所で遠隔による監視が可能となることから、職員の安全性を確保しながら迅速な対応を図ることができる。

3 今後の主なスケジュール（予定）

- 令和3年 4月 委託契約
- 8月 河川監視カメラリアルタイム映像配信開始

河川等監視カメラ設置位置図



河川監視カメラ
松見橋

道路冠水検知
寺分橋付近

道路冠水検知
阿佐ヶ谷駅南口 3か所

冠水監視カメラ
寺分橋付近

河川監視カメラ
富士見橋

河川監視カメラ
丸山橋

河川監視カメラ
武蔵野橋

道路冠水検知
久我山駅北口

河川監視カメラ
大松橋上流護岸

河川監視カメラ
向陽橋

調節池監視カメラ
3号調節池

調節池監視カメラ
6号調節池

